

私たちの生活を支える下水道

野口 柚里香

中間市立 中間東小学校

私は、社会科の学習で下水道の仕組みや役割について学習し、今まで知らなかった大切なことに気づきました。私たちが毎日使っている水が、使われた後はどうなっているのか、また、そのためにどれだけ多くの人が関わってくださっているのか、がよくわかりました。

今回の学習で、下水道には、大きく分けて二つの大切な役割があることがわかりました。一つは、私たちが使ったよごれた水をきれいにし、自然にもどす役割です。家庭から出る生活は水や工場からの水は、下水道管を通して下水処理場へ運ばれています。そこで、生物の力などを借りて時間をかけてきれいにされ、安全な水として川や海にもどされていると知りました。二つ目は、大雨がふつたときに街に雨水がたまって、しん水するのを防ぐ役割です。雨水も下水道管を通して川などに流されることで、私たちの街が水害から守られていることを知りました。

下水道の役割を知って、私たちの生活に深く関わっていることが分かりました。私たちが毎日、安心してトイレやお風呂、台所を使うことができるのは、下水道がととのってたおかげです。もし下水道がなかったら、よごれた水がそのまま街中にあふれ、においがしたり、病気が広まったりするかもしれません。気持ちの良い生活を送れているのは、目に見えないところで下水道がしっかりと働いてくれているからです。安全な水が自然にもどされることで、川や海の生き物も守ら

れ、私たち人間もゆたかに生活できるという点で、未来にもつながる大切な役割を果たしていることがわかりました。

今回の学習を通して、下水道の仕組みと、それを支える人々のどりがよくわかりました。これから私は、水をもっと大切に使用したいと思います。また、下水道に関わってくださっている方々がいることをわすれずに、感しゃの気持ちを持って生活していきたいです。美しい自然を守るためにも、下水道の役割を理かいた上で、せきにんをもつて、水と関わっていくことが、未来の自分たちにもつながる大切な行動だと考えます。